PLAST

大信工業株式会社

http://uchimado-plast.jp/

営業:ビジネスデベロップメント部
〒193-0942 東京都八王子市椚田町1218-3
TEL 050-5526-9246
FAX 050-3145-9432　FAX 050-3145-9641

お問合せ・ご用命は

カタログNo.PLT-12 | 2021.03.31

PLAST



高気密で暮らしを変える
内窓プラスト・クオリティ

UCHIMADOPLAST
Quality

UCHIMADOPLAST
Quality

内窓プラスト・クオリティは、
理想の快適空間を創造します。

高気密アイデアとダブルフレーム工法*で、
卓越した断熱力と防音力を実現します。

夏も冬も心地よく過ごしたい。気になる音を抑えたい。しかし、エアコンをフル稼働させる生活は見直したい……。そのための有効な方法が、窓から出入りする熱や音を遮断することです。「内窓プラスト」は、住まいのさまざまな問題を高度に解決する樹脂製内窓。今ある外窓と内窓との間に生まれる空気層によって、外気温の影響を受けにくくし、音も気にならない環境をつくりだします。内窓による効果を左右するのは、気密性です。「内窓プラスト」は、すき間をふさぐための緻密な建具構造と数々の高気密アイデア、そして画期的なダブルフレーム工法によって高い性能を支えています。省エネをしながら、寒さ、暑さ、音を抑え、快適で心地よい暮らしを実現します。

*内窓の上・左・右

UCHIMAD OPLAST
Qua lity
理想の快適 空間を創造
高気密
アイデア
ダブルフレーム
工法
Made i n Japan

窓断熱のパイオニア、大信工業が製造。
性能は環境省にも評価されています。

日本で初めて樹脂製内窓を製造したのは、押出樹脂成形メーカーの大信工業です。1973年、イタリアで出会った硬質樹脂サッシの窓技術を、引違い窓が主流の日本の建築に適応。窓を2重にすることで断熱・防音効果を得る、内窓という新しい窓文化を誕生させました。この性能は北海道でいち早く注目され、切実な断熱需要に応えるために素材や構造を進化させてきました。長年にわたるパッキン・気密材製造で培われた技術力から生まれた「内窓プラスト」の性能は、公共機関も高く評価。環境省が霞ヶ関本庁舎に省エネ対策の一環として採用しています。厳しい冬に鍛えられた内窓の優れた実力が、日々の暮らしに本物の心地よさをお届けします。

施工前 → 施工後



施工前 → 施工後



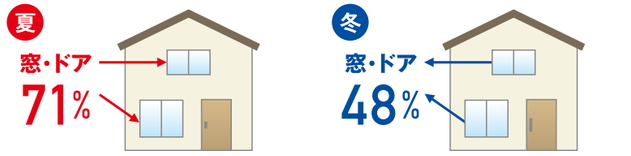
1

内窓プラストの「**断熱力**」

徹底した窓の断熱で、心地よい住空間を実現します。

「窓」は、住まいの中で最も熱の出入りが大きい場所。

通風や採光、眺望を得るための窓は、住まいの中で最も熱の出入りが大きい場所。冬には室内の約48%の熱が窓から逃げていき、夏の昼間には屋外から約71%の熱が窓から侵入するといわれています。



外から入り込む暑い熱の
71%は窓・ドアから

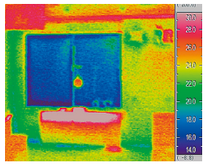
建物から逃げ出す暖かい熱の
48%は窓・ドアから

出典:(社)日本建材産業協会 省エネルギー建材普及センター (21世紀の住宅には開口部の断熱を…)より/平成4年省エネ基準で建てた住宅モデルの場合

内窓プラストは熱伝導を絶って冷暖房効率を高めます。

窓を構成するアルミサッシやガラスは熱伝導率がきわめて高く、外気温が室内に大きく影響します。アルミサッシ窓に「内窓プラスト」を取り付けると、窓の表面温度を室温とほぼ変わらないレベルに抑えられます。

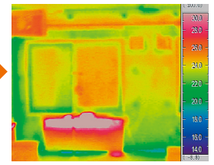
アルミサッシのみ



外気温 2.8℃　室温 28.2℃
ガラス表面温度 16.9℃

窓の表面温度
10℃上昇

アルミサッシ＋内窓プラスト



外気温 2.6℃　室温 27.1℃
ガラス表面温度 26.6℃

出典:大信工業(株)調べ　冬期のアルミサッシー重窓との窓表面温度比較



UCHIMADOPLAST
Quality

#01　高気密化のために独自開発した、画期的なダブルフレーム工法*。

窓の断熱性能を向上させるために、内窓はどうあるべきか。その理想を追求して「内窓プラスト」が開発したのが、外枠+内枠のダブルフレーム工法*です。寸法差やたわみ・ゆがみがある設置枠にジャストフィットし、外窓と内窓とのすき間をなくし、設置後の経年変化にも対応。高い断熱性を長期にわたって確保することができます。

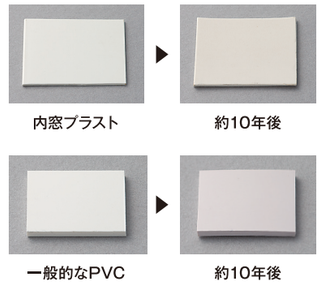
*窓枠の上・左・右



外枠+内枠　ダブルフレーム

#02　樹脂メーカーならではの経年変化に強い高純度素材を使用。

一般的なPVC(ポリ塩化ビニル樹脂)には、紫外線の影響を受けて黄色く変色しやすいという特徴があります。しかも内窓は夏の間、外窓以上に高温状態に置かれます。そのため「内窓プラスト」は、樹脂メーカーである大信工業が高純度の樹脂素材を独自に配合して製造。長年使い続けても色褪せしにくく、しなやかな強度を保って快適な住環境を支えます。



内窓プラスト　約10年後

一般的なPVC　約10年後

#03　窓の断熱力を高めることで冬の結露も大幅に軽減します。

窓まわりの結露は、外気に冷やされたアルミサッシや窓ガラス表面に室内側の暖かく湿った空気が触れることで起こります。樹脂素材の熱伝導率は、アルミの1/1000程度。「内窓プラスト」を取り付けることで、アルミサッシに比べて結露量を1/2.7以下に減らすことができます。このため、カビやダニの発生、内装はがれなどの建物の傷みを抑えられます。

2重窓の結露量

- 1.0 内窓プラスト
- 2.7 アルミサッシ
- 9.6 木製建具

熱伝導率はアルミの 1/1000

2階建て家屋(1階部分)
※北海道大学建築工学科調べ
(外窓に気密材付の場合)

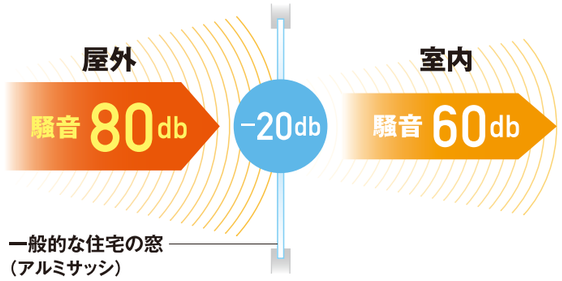
2

内窓プラストの「**防音力**」

窓の高気密化で防音・遮音。
静かな住空間を提供します。

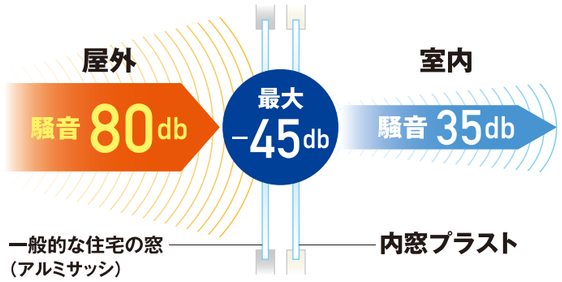
薄いガラス窓やすき間から、
多くの騒音が住宅内に侵入。

部屋に設けられた窓は、住宅の中で圧倒的に壁厚が薄い場所。人が不快に感じる騒音の多くは、その窓ガラスを通って侵入しています。また、アルミサッシのわずかなすき間からも外の音や内の音が出入りします。



内窓プラストの取り付けで、
道路交差点の騒音が図書館並みに。

窓を2重化することで生まれる空気層によって壁の厚さが増し、窓から入る音を大幅に減らすことができます。たとえば幹線道路の交差点に相当する80dBの室外騒音を、図書館並みの35dB程度まで下げることが可能です。

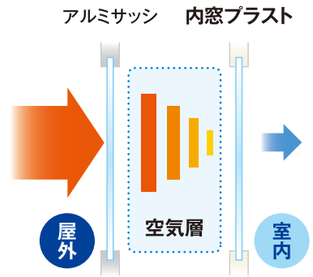




UCHIMADOPLAST
Quality

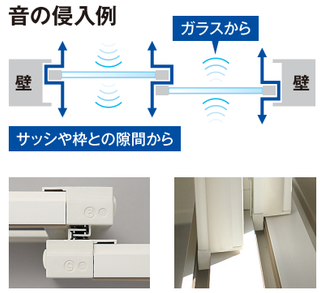
#01　アルミサッシと内窓の間に生まれる
空気層が気になる音を減らします。

屋外からの音は、窓ガラスを通り抜けて入ってきます。アルミサッシと内窓の間の空気層は音に対して吸音材の役割を果たし、窓間が離れているほど遮音性が高くなります。「内窓プラスト」は広い空気層を確保することで、通過する音を抑制。幅広い周波数の音を効率よく減らして、静かな住環境を守ります。



#02　随所の高気密化対策によって、
音のすり抜けをガードします。

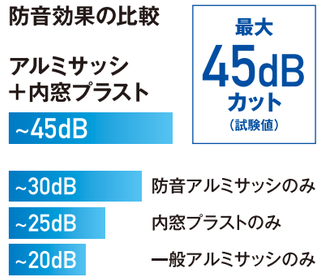
一般的に内窓を取り付けることで、窓の気密性は高まります。その効果を最大化するため「内窓プラスト」は、すき間を限りなく減らし、さらに数多くの気密材を挿入。内窓が重なる召し合わせには、かみ合わせで気密性を確保する「煙返し」を採用。高気密化を徹底することで、内窓を閉めるだけで気になる音を大幅に軽減できます。



#03　内窓を取り付けることで、
静かで快適な環境を実現します。

既存のアルミサッシに「内窓プラスト」を取り付けることで、マイナス45dBの遮音効果を発揮*。音に悩みや心配がない、快適な室内環境を実現します。また、レール溝に枠全体が入り込む丘戸車式を採用。「丘」の強度が構造上高いため、重い防音合わせガラスを組み合せることも可能。よりレベルの高い防音ニーズにも対応できるポテンシャルを備えています。

*試験条件はP.28を参照



内窓プラストならではの
高気密アイデアの数々。

UCHIMADOPLAST
Quality

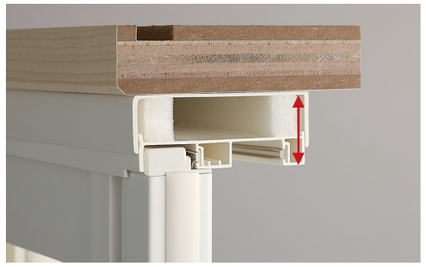
#01 サッシとは発想が異なる“樹脂製建具”が原点

「内窓プラスト」は木製建具を樹脂でつくることから始まりました。サッシのようにクレセント（鍵）で枠と枠を締めつけるのではなく、「面」で気密を取る構造も建具ならではの発想です。 ※クレセントはオプションで取り付け可能。



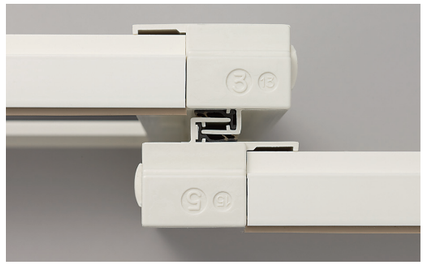
#02 上枠のすき間をふさぐ「アジャスター機能」

上内枠の内部にはクッション材が挿入してあり、上枠をバウンドさせて戸首（内窓上部）に落とし込むことで鴨居溝とのすき間を抑えます。経年に伴う設置枠のたわみ、ゆがみ、垂れにも対応し、気密性を保ちます。



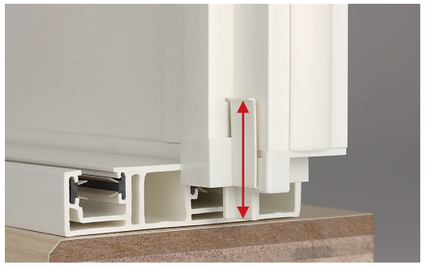
#03 樹脂の柔らかさを考慮した召し合わせ部の「煙返し」

樹脂の軟らかさに配慮して、引違いの内窓が重なる召し合わせに「煙返し」を採用。内窓を閉めると、この部分がしっかりかみ合うことで気密性を確保します。クレセントがないため、インテリア性にも優れています。



#04 敷居溝とのすき間をふさぐ「スプリング式スライドピース」

戸車の高さ調整で生まれる敷居溝とのすき間をふさぐため、スプリング式スライドピース（NT型・HT型）を採用。自動的に上下することで内窓を密着させつつスムーズな開閉を可能にし、熱や音の出入りをガードします。



#05 高気密化のために独自開発した「ダブルフレーム工法」

設置枠のたわみ・ゆがみに対応しながら高気密化するために独自開発。現場採寸後にオーダーした外枠を固定し、内枠をはめ込むことですき間をなくします。内枠には外枠固定のために使う金具を隠す美観効果もあります。



#06 レール溝内部に気密材を入れている「丘戸車」

独自に開発した「丘戸車」は、レール溝内部に気密材を入れることで高い気密性や断熱性を保持。また、平らな枠の上を戸車が走る構造のため力が分散され、内窓に重いガラスを選んでも優れた耐久性を発揮します。



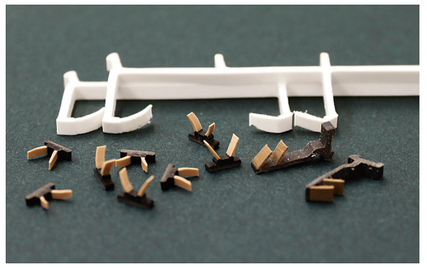
#07 枠の収縮を抑え込むタッカーによる施工

外枠の取り付けはビス止めではなく、タッカー（建築用ホッチキス）を使用。枠全体に細かいピッチで並列に固定していき、枠をより密着させます。また、これによって寒暖差による枠の収縮を抑え込む効果もあります。



#08 熱と音の出入りをふさぐ高品質な気密材

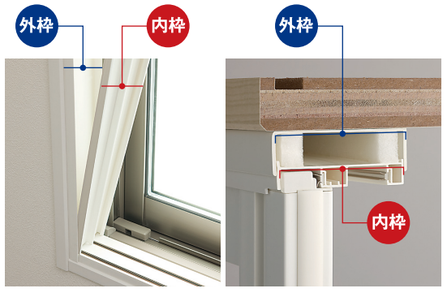
「内窓プラスト」は、熱と音の通り道になるわずかなすき間も逃さず、徹底的に気密材を用いています。気密材を熟知した大信工業ならではの高品質な部材が、外気からの影響をガードします。



内窓プラストの高気密の理由は、ダブルフレーム工法にあります。

UCHIMADOPLAST
Quality

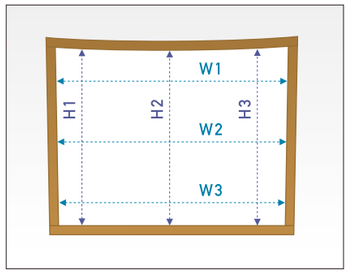
樹脂メーカーでもある大信工業が、妥協することなく断熱力と防音力を追求した「内窓プラスト」。最大の特徴は、独自開発したダブルフレーム工法にあります。この工法は設置枠に対して、外枠+内枠のダブルフレームで内窓とのすき間を極力なくして高気密を実現する、他社には見られない画期的なものです。専門工法のため高度な施工技術を要しますが、「内窓プラスト」の標準工法として確立しています。



ダブルフレーム工法

#01 窓の断熱力・防音力の向上は、設置枠の問題解決が大前提です。

どのような住宅でも、既存の窓枠にはゆがみ、中央部のたわみ、左右の寸法ズレが起きている可能性があります。ここにゆがみや寸法ズレに対応していない内窓を取り付けても、高気密化は困難です。窓の断熱力・防音力を高めるためには、この問題を解決することが大前提です。そこで「内窓プラスト」は、設置枠の変形などに対応して気密性が損なわれにくい構造にするとともに、独自の工法で取り付けています。



設置する窓枠にはさまざまな問題があります。

1.枠のゆがみ　2.中央部のたわみ
3.左右寸法のズレ

H1 ≠ H2 ≠ H3　W1 ≠ W2 ≠ W3

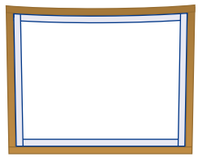
#02 問題のある設置枠にジャストフィットさせるため正確に採寸します。

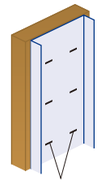
内窓を設置枠にジャストフィットさせるため、「内窓プラスト」はあらかじめ現場の窓枠を採寸して部材をつくっています。専用工具等を使って高さ(左・中央・右)と幅(上・中央・下)、内窓を取り付けるための有効見込み(奥行き)寸法を測って大信工業へ。このデータをもとにそれぞれの窓枠に合った部材を製造し、届けられます。樹脂メーカーならではのきめ細かなモノづくりが、高気密を支えています。


問題が生じている設置枠の採寸は、内窓をジャストフィットさせるために欠かせません。

#03 すき間ができないように、外枠はタッカーで取り付け。

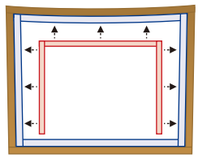
縦および上外枠を設置窓に固定する際は、微妙な曲がりにもすき間をつくらないため、ビスではなく、タッカー(建築用ホッチキス)を使用。ゆがみが生じないよう、水準器等で確認しながら、並列にステープル(針)を打ち付けていきます。また、このタッカー留めには外気温の寒暖差によって窓枠が伸縮するのを抑える効果もあります。

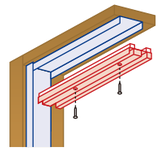

外枠をタッカーで密着施工します。


タッカー(建築用ホッチキス)で並列に固定

#04 内枠を入れ込み、内窓の気密性を高めます。

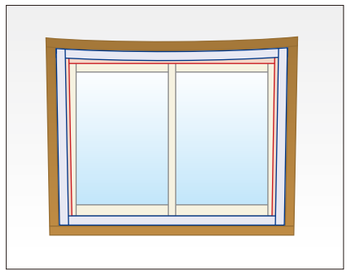
取り付けた外枠に対して、内枠を三方向に入れ込みます。上枠の内部にはクッション材が入っており、たわみ、ゆがみ、垂れがあっても戸首に合わせて調整可能のため、気密性を確保します。また、上部内枠は調整ビスによって、わずかな曲がりにも追従できるように考慮されています。フレームを設置したら内窓を建て込み、最後に調整を行って完成です。


内枠を外枠の内側三方向に入れ込みます。


上部内枠はビスの上下でさらに調整

#05 窓を閉めるだけで、快適な室内空間を実現します。

「内窓プラスト」は、ダブルフレーム工法によって窓枠のゆがみ、たわみに追従し、すき間対策を徹底。さらに、現場の巧みな施工技術によって性能を最大限に発揮する、独創的な設計です。内窓を閉めるだけで外窓と内窓の間を高気密化し、高度な断熱力と防音力・遮音力で快適な室内環境をつくりだします。


ガラスの入った内窓を建て込んで完成です。

インテリア性も重視。
さまざまなプラスト・スタイル。

UCHIMADOPLAST
Quality

リビングルーム

お部屋の開放感を大切にしながら、
断熱と防音効果を高めます。



#01



#02



#03

キッチン・ダイニングルーム

さまざまなタイプの窓に適応し、
快適空間をつくり出します。



#04



#05



#06

プライベートルーム

優れた防音効果で、プライベート
タイムを満喫できます。



#07



#08



#09

ベッドルーム

音の悩みを忘れて、健やかな睡眠
タイムが過ごせます。



#10



#11



#12

和室

オプションにて、和室にぴったり
の格子、和紙調ガラスにも対応。



#13



#14



#15

公的施設・オフィス・ホテル

公的施設、オフィス、ホテルに最適
なタイプをご用意しています。



#16



#17



#18

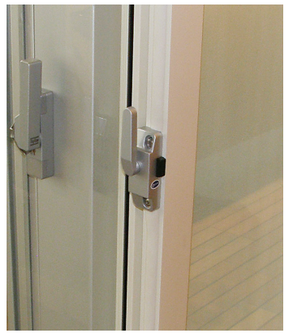
機能を高める6つのオプション。
タイプに合わせて3カラーをご用意。

UCHIMADOPLAST
Quality

※下記オプション品は本体製品と同時販売となります。

#01
クレセント

より防犯性を高められるクレセント(鍵)。外窓の位置と上下をズラして取り付けることも可能です。



#02
カムラッチハンドル

装飾窓用のカムラッチ(引き寄せ)ハンドル。気密性をさらに高め、開閉はきわめてスムーズです。



#03
レバーハンドル

より軽快な開閉をもたらすユニバーサルデザインのレバーハンドル。外側にも内側にも取り付けられます。



#04
増枠

設置する窓枠の見込みが足りない場合、内窓との差を埋める増枠を使います。大小3タイプをご用意しています。



#05
無目+方立

外部窓の意匠に合わせたオプションも多様にご用意しています。連窓・段窓にも対応できます。



#06
中桟

ガラスを上下に分割して設置でき、種類の異なるガラスを組み合わせることもできます。



#01 アイボリーホワイト

反射色のアイボリーホワイトは、純白色より若干明るさを抑え、暖かみを持たせた「内窓プラスト」の定番カラー。同系色の壁紙と合わせることで、照明や窓から取り込んだ光を反射し、室内を明るく広く演出します。





#02 ヒノキ(木目調)

和室や木質系の室内空間に合うようにヒノキの色味を再現し、さらに木目調の加工を加えています。クレセントなしの「内窓プラスト」の特徴に加え、和紙調ガラスを使用することで、木製建具同様の質感が得られます。





#03 ヒーリンググレー

引き締まったデザインのインテリアにマッチする、光を吸収するカラー。色味の濃いフローリングや木額縁、グレー系の壁紙など、さまざまなカラーのインテリアと合わせても主張しすぎず、自然な色味の調和が楽しめます。

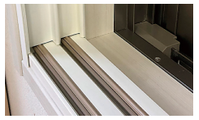




製品体系

#01　引違い窓





※HT型下レール

2枚建 / 3枚建 / 4枚建

型番	枠見込	対応硝子厚	1枚あたり 障子最大耐荷重量
KR型（ブロックレール式）	53㎜	3㎜~12㎜	30kg

既存額縁見込が少ない場所に増枠を使用せずに本体だけでコンパクトに納めやすくする事が可能な様に枠見込53mmの薄型で設計しました。リフォーム対応に最適で、コストパフォーマンスにも優れています。（高窓専用タイプ）

NTR型（ブロックレール式）	78㎜	3㎜~18㎜	40kg

NT型の優れた特長を兼ね備え下枠レールがブロックレール（甲丸）形式になっています。下枠レール形状に傾斜をつけることで寒冷地等で起こり易い結露水対策にも配慮した設計です。

NT型（丘戸車式）	78㎜	3㎜~18㎜	60kg

枠見込78mmで高い気密性を保持。高窓からテラスサイズまで対応可能です。新築にもリフォームにもその強みを発揮する内窓プラストの定番品です。下枠が完全フラット形状ですので新築時のBF納まりにも強みを発揮します。

HT型（丘戸車式）	78㎜	3㎜~18㎜	80kg

NT型の優れた特長と更なる高度な断熱・遮音のニーズに対応する為に、重量のある厚い硝子にも耐えられるように強固な下枠を採用した製品です。大型化する開口部に適応した耐荷重の高い性能の商品です。

#02　Fix窓



ケンドン窓（着脱可能Fix窓）

型番	枠見込	対応硝子厚	最大耐荷重量
PKD5NT型	80㎜	3㎜~18㎜	60kg

NT型をベースにした着脱式はめ殺し窓です。外部窓の硝子等の掃除が可能なようにケンドン式で取り外しが出来ます。

FKD型	53㎜	3㎜~18㎜	80kg

枠見込53㎜の着脱式はめ殺し窓です。外部窓の硝子等の掃除が可能なようにケンドン式で取り外しが出来ます。

#03　コーナー窓



型番	枠見込		オプション材
KR型（+FKD）	53㎜	+	60A方立
NT型/NTR型（+PKD5NT）	78㎜	+	100A無目
HT型	78㎜	+	100A無目

#04　内開き窓



型番	枠見込	対応硝子厚	最大耐荷重量
PDS型	57㎜	3㎜~18㎜	25kg

高窓の寸法に対応した内開き窓です。硝子面を大きく確保するようにかまち見付55mmです。外部開き窓の内側に設置したり、外部FIX窓の清掃を可能にする用途も満たします。

PDL型	57㎜	3㎜~18㎜	35kg

高窓からテラス戸寸法まで対応した内開窓です。外部開窓の内側に設置したり、外部FIX窓の清掃を可能にする用途も満たします。

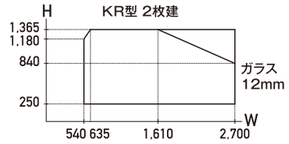
専用グレチャン対応表

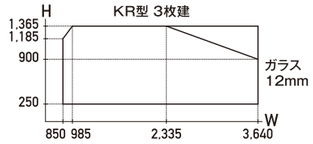
	型番	KR型	NT型	NTR型	HT型	PKD5NT型	FKD型	PDL型	PDS型
硝子厚	3 ~ 6mm	○	○	○	○	○	○	○	○
	合せ硝子6mm	○	○	○	○	○	○	△	△
	8,10mm	—	○	○	○	○	○	△	△
	12mm	○	○	○	○	○	○	△	△
	合せ硝子12mm	○	○	○	○	○	○	○	○
	18mm		○	○	○	○	○	○	○

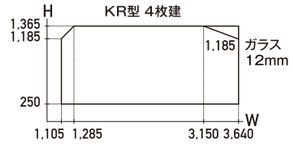
△=アイボリーホワイトのみ

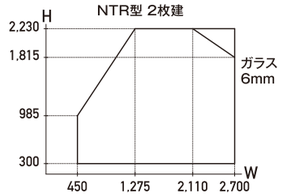
製作範囲

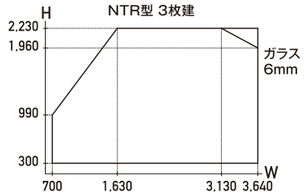
引違い窓

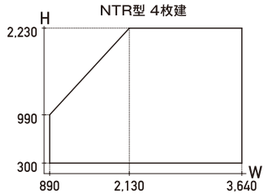


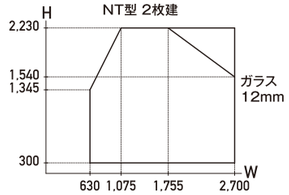


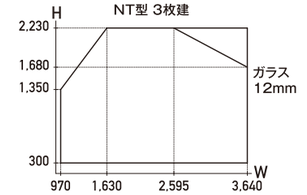


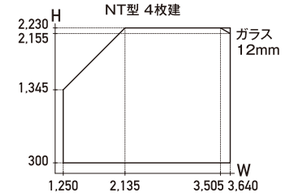


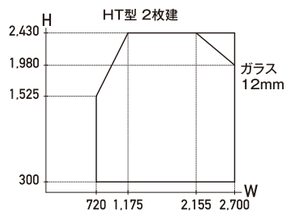


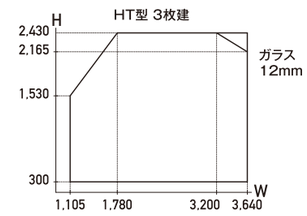


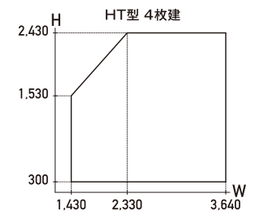






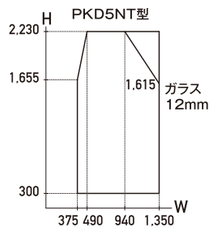


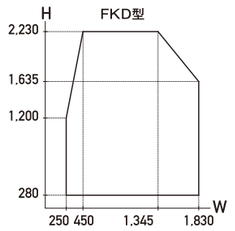




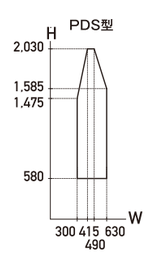
※引違い窓は、障子1枚あたり最大 W1,365mm

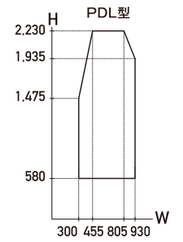
ケンドン（Fix）窓





内開き窓



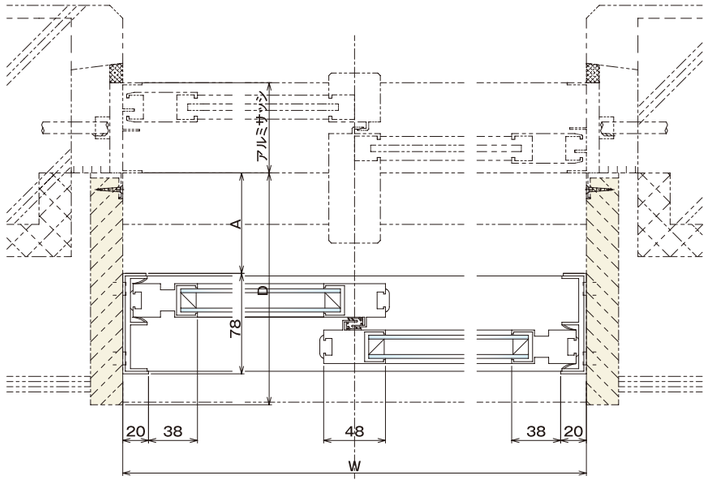


カムラッチハンドル仕様は、W=400mm以上

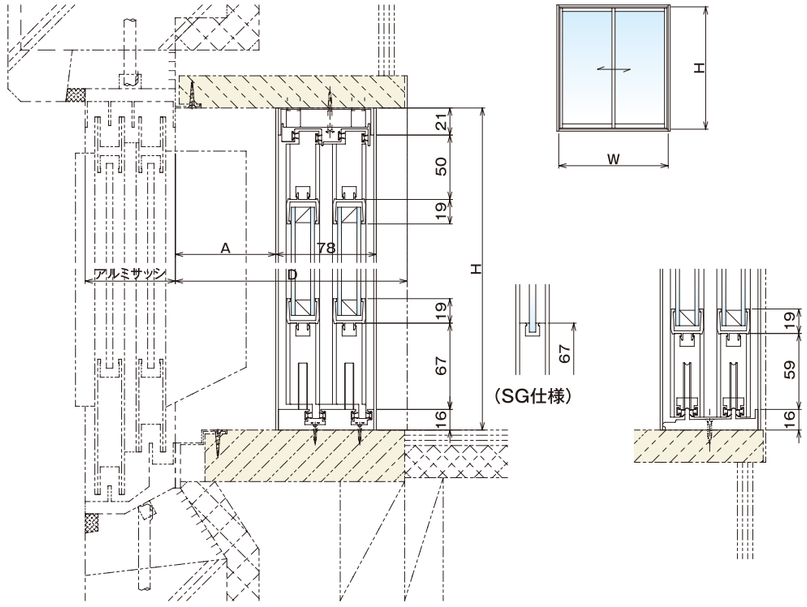
UCHIMADOPLAST

参考納まり図 01

NT型·NTR型 ｜ 横納まり図



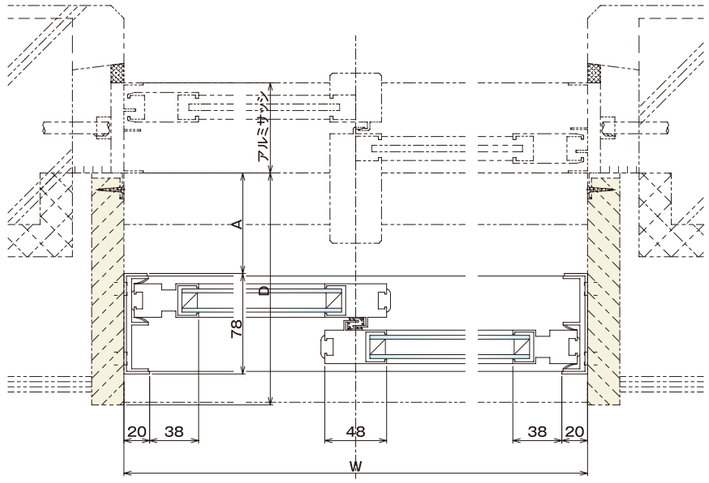
NT型·NTR型 ｜ 縦納まり図



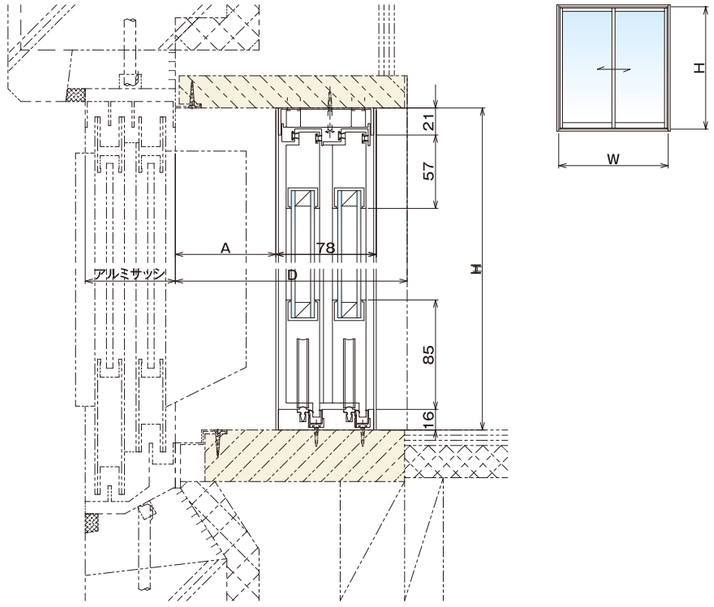
NT型

NTR型

HT型 ｜ 横納まり図

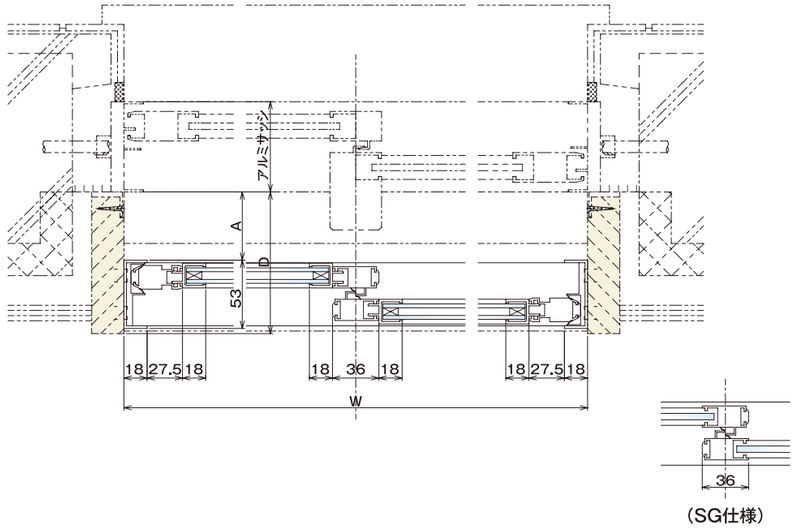


HT型 ｜ 縦納まり図

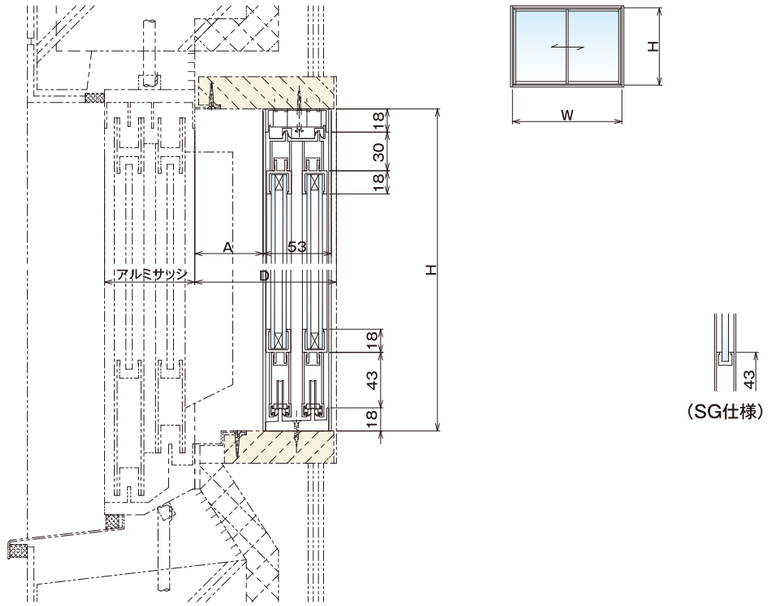


参考納まり図 02

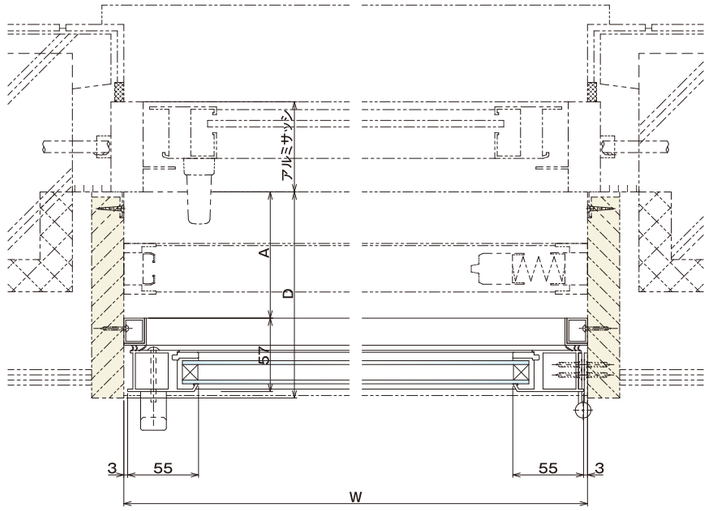
KR型 ｜ 横納まり図



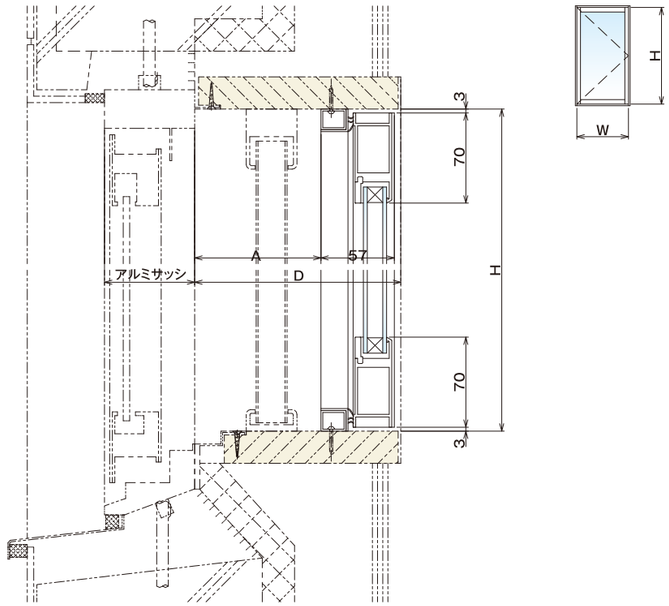
KR型 ｜ 縦納まり図



PDS型 ｜ 横納まり図

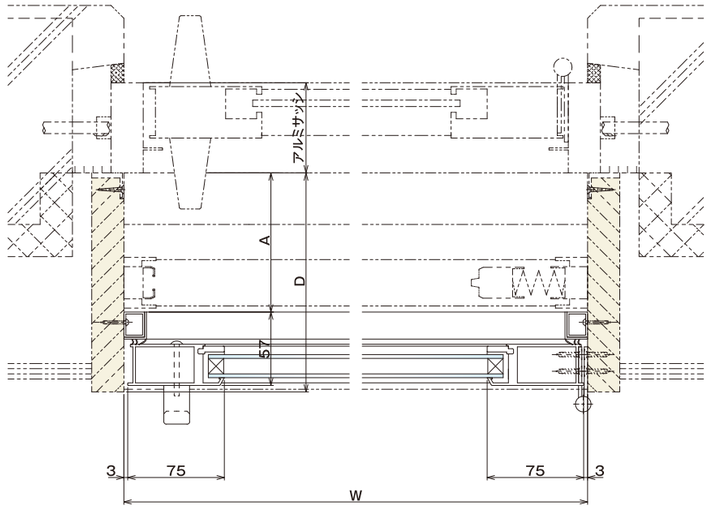


PDS型 ｜ 縦納まり図

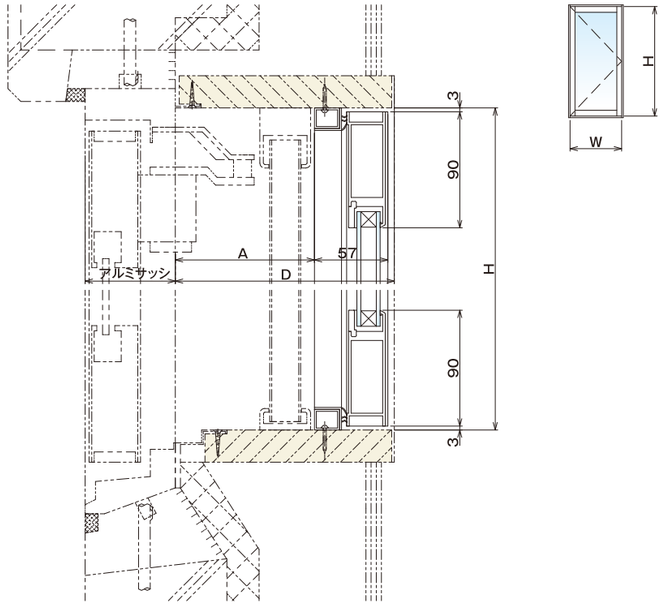


参考納まり図 03

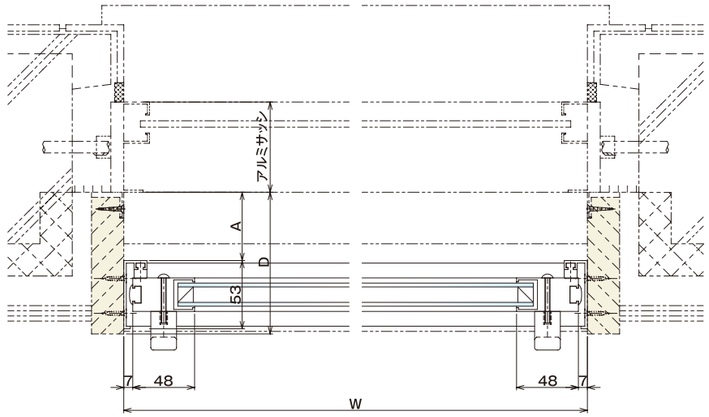
PDL型 ｜ 横納まり図



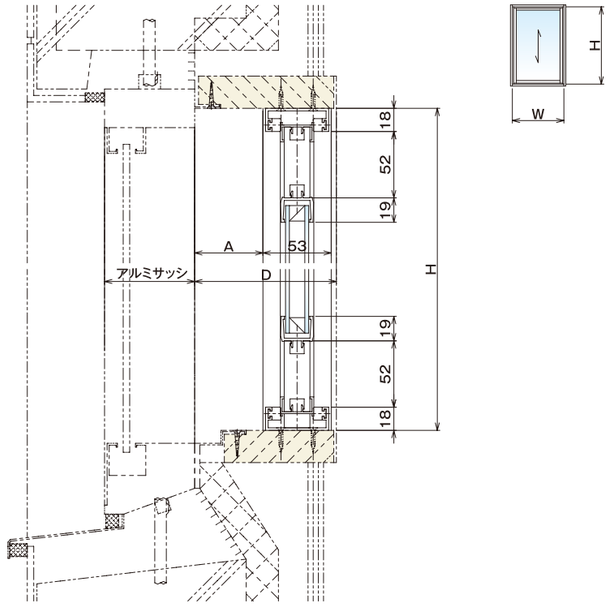
PDL型 ｜ 縦納まり図



FKD型 ｜ 横納まり図

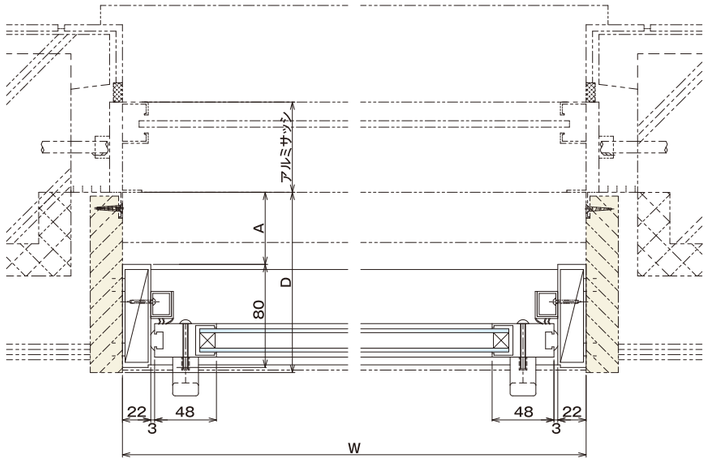


FKD型 ｜ 縦納まり図

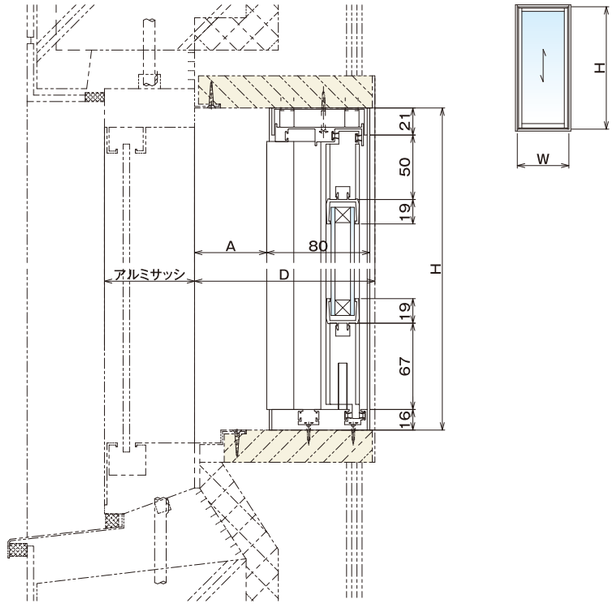


参考納まり図 04

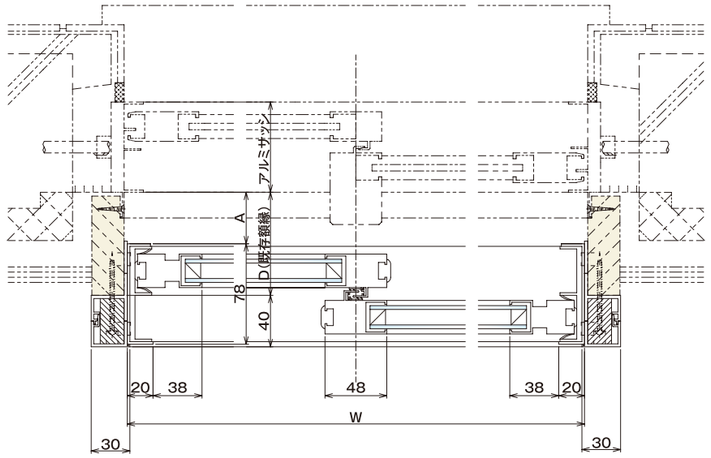
ケンドンNT型 ｜ 横納まり図



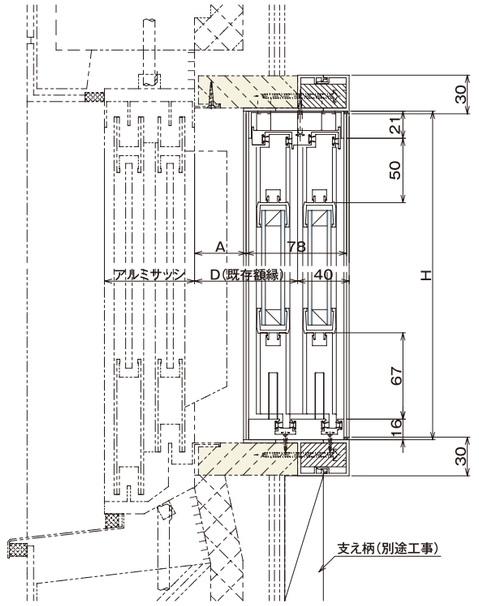
ケンドンNT型 ｜ 縦納まり図



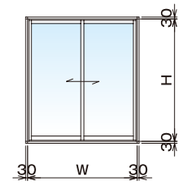
増枠（40mm） ｜ 横納まり図

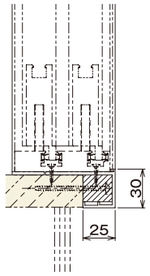


増枠 ｜ 縦納まり図

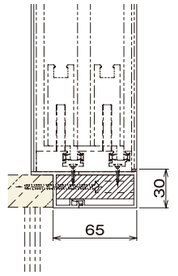


（40mm増枠）





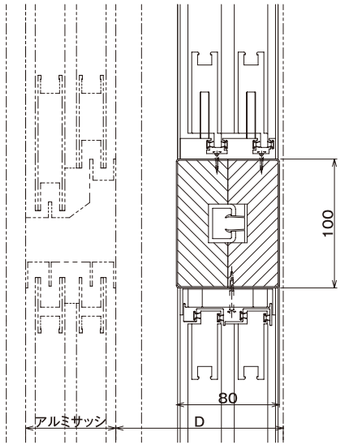
（25mm増枠）



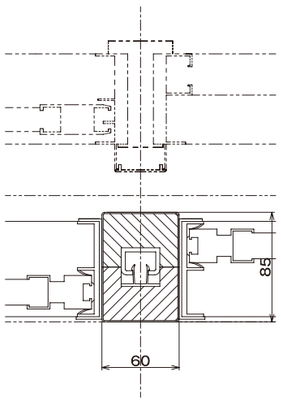
（65mm増枠）

参考納まり図 05

無目·方立 ｜ 納まり図



（100A無目）



（60A方立）

施工補助部材 ｜ 断面図

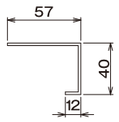
OP-114



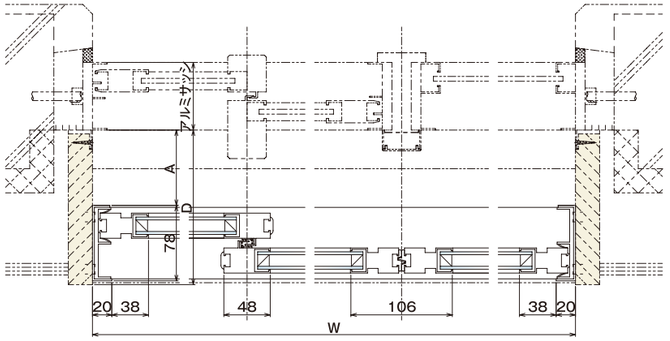
OP-11

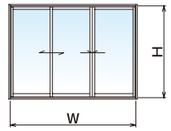


SCA-35

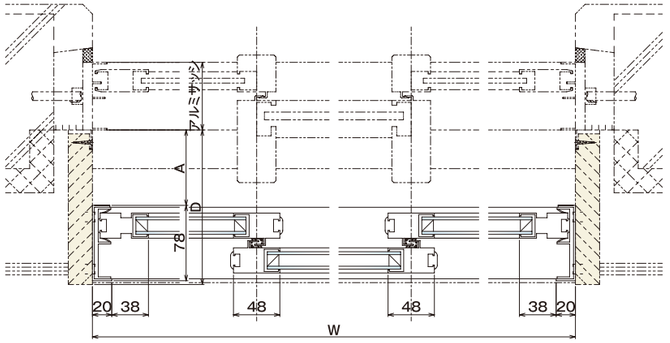


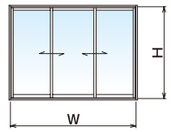
NT型 ｜ 3P　袖Fix引違い連窓タイプ ｜ 横納まり図



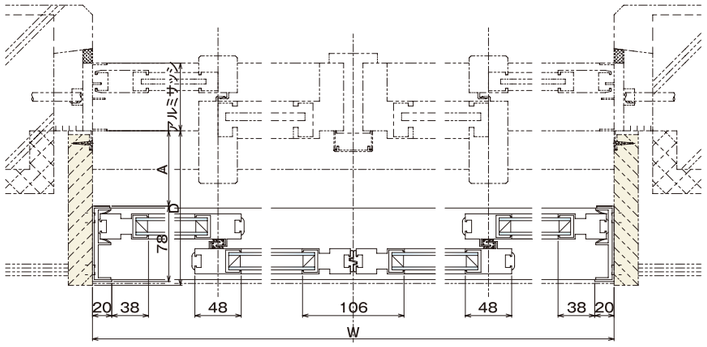


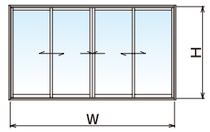
NT型 ｜ 3P　両袖可動タイプ ｜ 横納まり図





NT型 ｜ 4P　4枚引違いタイプ ｜ 横納まり図

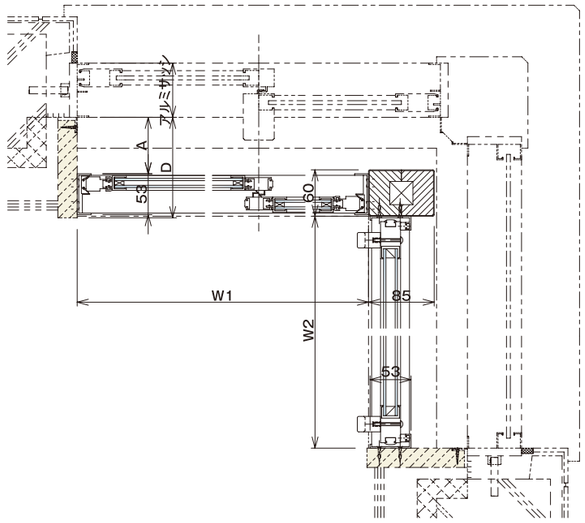


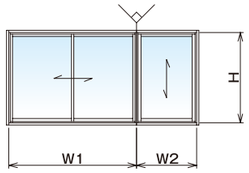


参考納まり図 06

KR型コーナー窓 ｜ 横納まり図

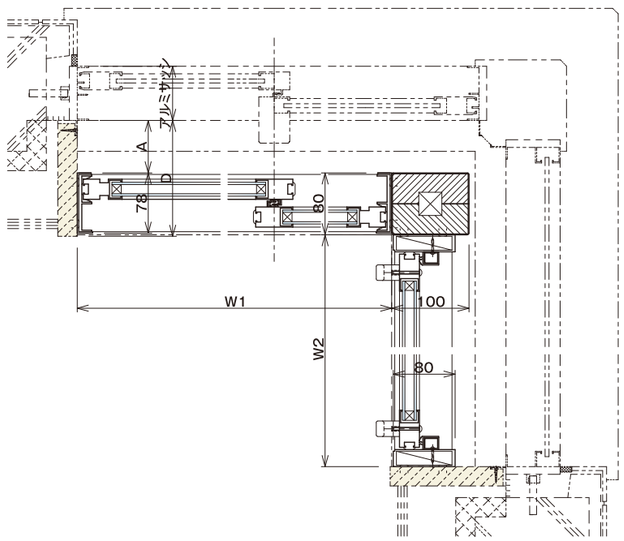
（KR型+60A方立+FKD型）

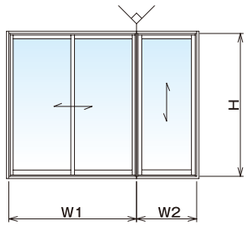




NT型コーナー窓 ｜ 横納まり図

（NT型+100A無目+PKD5NT型）





基本性能・採寸方法のご案内

基本性能

性能項目	性能値	備考
気密性	A-4	NT型（道林産試験場による）
断熱性	2.7W/㎡·K（H-4）	アルミサッシ単板5mm硝子+内窓プラスト単板5mm硝子
断熱性	2.2W/㎡·K（H-5）	アルミサッシ単板3mm硝子+内窓プラスト3-A12-3複層硝子
断熱性	1.8W/㎡·K（H-6）	アルミサッシ単板3mm硝子+内窓プラスト3-A12-3Low-E複層硝子
遮音性	25dB（T-1）	内窓プラスト単体（FL5）
遮音性	40dB（T-4）	T-1アルミサッシとの組合せ（アルミFL6+内窓プラストFL5）（枠間距離40mm）
遮音性	45dB	T-1アルミサッシとの組合せ（アルミFL6+内窓プラストFL5）（枠間距離108.5mm）
遮音性	45dB	T-1アルミサッシとの組合せ（アルミFL8+内窓プラストFL5）（枠間距離83.5mm）

※気密性能以外は（財）建材試験センターによる。

BL-bs認定部品一覧表

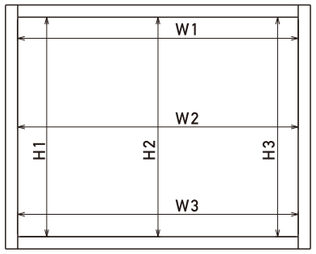
名称	型式	開閉形式	枠見込(mm)	製作範囲(mm) （W×H）	対応硝子厚(mm)
T型シリーズ	NT型	引違い	78	2,700×2,200（2枚建）	単板 3~8 複層 12~18
				3,640×2,200（3, 4枚建）	単板 3~8 複層 12~18
	NTR型	引違い	78	2,700×2,200（2枚建）	単板 3~8 複層 12~18
				3,640×2,200（3, 4枚建）	単板 3~8 複層 12~18
	HT型	引違い	78	2,700×2,400（2枚建）	単板 3~8 複層 12~18
				3,640×2,400（3, 4枚建）	単板 3~8 複層 12~18
	PKD5NT型	固定（ケンドン式）	80	1,350×2,300	単板 3~8 複層 12~18
PD型シリーズ	PDL型	開き	60	930×2,015	単板 3~8 複層 12~18
				830×2,215	単板 3~8 複層 12~18
	PDS型	開き	60	630×1,815	単板 3~8 複層 12~18
				530×2,015	単板 3~8 複層 12~18

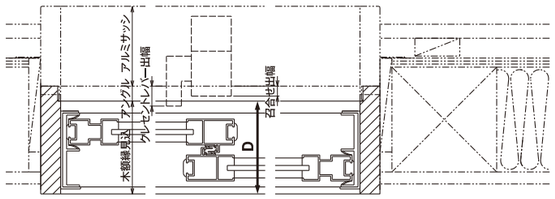
採寸方法のご案内

製品発注やお見積りの際、以下の計7箇所の採寸をお願い致しております。

W寸法の採寸	木枠内寸法（mm）；上（W1）、中央（W2）、下（W3）の三箇所を測定してください。
H寸法の採寸	木枠内寸法（mm）；室内側から見て、左（H1）·中央（H2）·右（H3）の三箇所を測定してください。
有効見込み寸法の採寸	アルミサッシのアングルか召合部のどちらか飛び出た箇所から木枠面まで（D）の寸法を測定（mm）してください。

（注） H1：内観左側の高さ　W1：内観上部の巾
H2：内観中央の高さ　W2：内観中央部の巾
H3：内観右側の高さ　W3：内観下部の巾





※木枠の歪みが大きい場合は施工に支障をきたす恐れがあります。

製品仕様・使用上のご注意

製品仕様

対象部位		内窓プラスト
枠・障子		PVC押出形材
補強材		スチール板曲げ材/アルミ製形材
引違い窓	クレセント(オプション)	亜鉛ダイキャスト製/ステンレス製
	クレセント受(オプション)	ステンレス製
	戸車	ステンレス+ポリアセタール樹脂
内開き窓	丁番	ステンレス製
	カムラッチハンドル/ゴム取手	亜鉛ダイキャスト/ゴム、インサートナット付
Fix(ケンドン式)	取手	ポリカーボネート/ゴム、インサートナット付
	戸車	ステンレス+ポリアセタール樹脂
気密材		PVC押出形材/ポリプロピレン
格子(オプション)		アルミ製芯材　PVC樹脂被覆(10mm×10mm口)
増枠(オプション)		合板+PVC樹脂
無目／方立(オプション)		合板+PVC樹脂

※MSDSについては、お問合せください。

安全に使用するためのご注意

●長時間外出する時は、内窓プラストの障子を少し開けてお出かけください。日射によって内窓プラストが曲がったりすることがあります。

●障子の開閉は、ゆっくり行なってください。
指を挟んで、怪我をすることがあります。

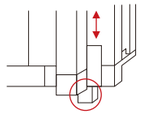
●過度の強い衝撃や圧力により、障子が脱落し怪我をする恐れがありますので、内窓プラストによりかかったり、ぶら下がったり、枠(額縁)の上に乗ったりしないでください。

●必ず外部サッシをしっかりと閉めてお使いください。思わぬ強風で内窓プラストが外れたり故障の原因となることがあります。また、台風など特に強風の時は内窓プラストを少し開けてください。

●室内外の気圧差の影響による通風で内窓プラスト(開き窓タイプ)が急に閉まり怪我や破損の原因となる恐れがあります。換気等で開ける際には、他の窓や玄関ドアを必ず閉じたまま行ってください。

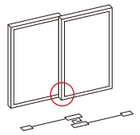
●ガラスが割れてしまった時は、ご依頼した施工店へ速やかに修理を依頼してください。

●障子の取り外しの時には、右図の
○印部の可動部を必ず持ち上げてから、
取り外してください。無理にはずすと
故障の原因となります。
(K型・NT型・HT型)

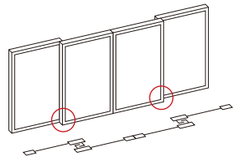


●内窓プラストの左の障子は通常外側で、
右の障子は室内側になります。
(2枚建の場合)

※必ず正規の位置へ建込の上ご使用ください。



●4枚建の内窓プラストは、
通常両端の障子が外側に
なり、中央2枚は室内側に
なります。



●内窓プラストの汚れは、市販の中性洗剤で落としてください。
有機溶剤(ベンジン等)は、使用しないでください。

結露についてのお願い

内窓プラストのガラスに結露が生じた場合、下記のようなことが考えられますので、結露の原因と思われるものを取り除いてください。

●室内に干してある大量の洗濯物
●台所での長時間の煮炊き
●加湿器
●石油ストーブ、またはガスストーブ(開放式)
●観葉植物等の水分
●風呂等の水蒸気が居室に侵入
●観賞用水槽の持ち込み
●夏場冷房機器等の直接の冷気
●換気スリーブ等のふさぎっぱなし状態

上記の原因で結露が生じた場合、窓を開け換気扇を回し、水蒸気を排出してください。

製品保証について

弊社では、お施主様に製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法に加え、製品保証などの重要な内容を記載した取扱説明書を用意しております。必ずお施主様に手渡していただきますようお願い致します。なお、取扱説明書の「製品保証について」には次のような内容で掲載しておりますので、ご理解のほどお願い致します。

取扱説明書は弊社ホームページよりダウンロード(印刷)出来ます。
http://uchimado-plast.jp/

なお。製品保証については、取扱説明書に以下のように記載しておりますので、ご確認ください。

製品保証について

本書は、弊社の製品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、まず、お取扱いの施工店、工務店、販売店にご相談下さい。

■対象製品

内窓プラスト

■保証期間

建築会社様よりの引き渡し日(注1、注2)から2年間。
(注1)　改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
(注2)　分譲住宅(建売住宅)の場合は、建築主様への引き渡し日とします。

■保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理致します。

■免責事項

保証期間内でも、次のような場合は有料修理となります。
①弊社の手配によらない第三者の加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良による変色や腐食など)
②表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
③建築躯体の変形や設置箇所の腐食や劣化など製品以外の不具合に起因する製品の不具合
④製品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)、経年劣化(樹脂材の変質、変色など)、またはこれらに伴うサビ、カビまたはその他の不具合
⑤製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着しておきる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
⑥製品または部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、色あせ、木目違いなど)
⑦天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など)による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
⑧実用化されている技術では予測する事が不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合、キクイムシなどによる虫害
⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪お客様自身の組立、取付、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店またはお近くの弊社営業所にお問合せ下さい。

※商品改良のため、予告なしに仕様・価格の変更をおこなうことがありますので、ご了承ください。　※商品の色は印刷の特性上、実物と多少違うことがありますので、ご了承ください。